

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
(有)大勝運輸	代表取締役	飯田貴康	青森県	運輸業, 郵便業	

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	現在の物流プロセスを詳しく調査し問題点を特定し改善します。取引先と戦略的提携を検討し、運送コストの削減を図ります。
2	A ③	パレット等の活用	パレット等を活用し荷役時間を削減します。
3	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
4	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	働き方改革や輸送の安全性向上等に積極的に取り組みます。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
6	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	取引先からデータ・システムの仕様やパレットの企画等の標準化についての要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも提案します。

PR欄	新規事業として郵便業を取り入れ2024年問題の対策も行っております。作業効率、SDGsの観点からペーパーレス化に取り組んでおります。環境と従業員の健康を守りつつ、多様性の尊重と安全運転の徹底で、SDGsへのコミットメントを日々の業務に反映しています。
-----	---